

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 70代	甲状腺機能亢進症 (胸部大動脈解離)	5mg 65日間	無顆粒球症 投与約8年前 甲状腺腫切除術施行。 投与約4ヵ月前 胸部大動脈解離の治療のため、A院入院。 甲状腺切除後の甲状腺機能低下に対し、レボチロキシンナトリウム25μg投与開始。 投与2日前 うつ病の治療のため、B院へ転院。 投与開始日 FT ₃ 5.3pg/mL, FT ₄ 1.94ng/dLに上昇したため、本剤(錠剤)5mgの投与を開始。 投与17日目 肺癌(縦隔部)疑いにて、C院検査入院。生検、放射線療法ともに拒否。 投与37日目 再度、うつ病の治療のため、B院入院。 投与42日目 塩酸ミアンセリン投与開始(1錠/日)。 投与62日目 咽頭痛、発熱発現。 投与65日目(投与中止日) 呼吸困難にてA院に救急入院。 肺炎を認め、白血球数830/mm ³ (好中球0%)の無顆粒球症を確認。ステロイドパルス療法実施も無反応。本剤投与中止。 中止7日後 フィルグラスチム(遺伝子組換え)使用にて白血球数28010/mm ³ 。 中止8日後 白血球数27200/mm ³ に上昇するも、X線上、肺炎は著しく悪化。喀痰培養からMRSA判明。検査データからDIC状態に至っていた。死亡。	

臨床検査値

	投与 2日前	投与 18日目	投与 32日目	投与65 日目 (投与中止日)	中止 2日後	中止 3日後	中止 4日後	中止 5日後	中止 7日後	中止 8日後
白血球数(/mm ³)	4600	—	4650	830	400	660	1280	2800	28010	27200
好中球(%)	—	—	48.0	0	2.5	49.3	—	26.4	46.0	49.0
FT ₄ (ng/dL)	1.94	0.49	—	—	—	—	—	—	—	—
FT ₃ (pg/mL)	5.3	1.6	—	—	—	—	—	—	—	—
TSH(μU/mL)	0.10未 満	3.84	—	—	—	—	—	—	—	—

併用薬: 塩酸ミアンセリン, ウルソデオキシコール酸, アロプリノール, ニフェジピン, テルミサルタン, バルサルタン, ベシル酸アムロジピン, エチゾラム, 塩酸パロキセチン水和物, スルピリド, オランザピン, クロルプロマジン・プロメタジン配合剤, ニトラゼパム, ブロチゾラム, レボチロキシンナトリウム

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	女 20代	バセドウ病 (てんかん)	30mg 25日間 ↓ 20mg 21日間 ↓ 15mg 11日間	無顆粒球症 投与開始日 本剤(錠剤)の投与を開始。白血球数4100/mm ³ , 好中球49.5%。 投与26日目 白血球数2700/mm ³ , 好中球43.5%。 投与47日目 白血球数2300/mm ³ , 好中球61.0%。 投与56日目 咽頭痛, 発熱が出現。 投与57日目 血液呼吸器膠原病内科受診。採血後, 帰宅。白血球数500/mm ³ , CRP12.89mg/dLであり, 無顆粒球症であることを連絡するも来院の同意が得られなかった。 投与60日目 (投与中止日) 同科(クリーンルーム)入院。白血球数300/mm ³ , 好中球0%, CRP26.27mg/dL。本剤中止し, G-CSF300μg/日, 抗生剤による治療開始。 中止17日後 脈拍160/分, 血圧70mmHg, 昇圧開始。APTT78秒と延長。新鮮凍結人血漿を投与。 中止18日後 白血球数2400/mm ³ , 好中球42%とようやく好中球が出現。DICマーカーも上昇し, 低分子ヘパリンの投与開始とする。Cr1.5mg/dL, AST(GOT)163IU/L, LDH1075IU/Lと肝不全, 腎不全, 心不全の多臓器不全が出現。 中止19日後 循環器・腎・内分泌科に転科。人工呼吸器, 経皮的人工心肺装置を装着した。 中止20日後 心不全治療を試みるも, 死亡。	

臨床検査値

	投与開始日	投与26日目	投与47日目	投与57日目	投与60日目 (投与中止日)	中止8日後	中止13日後	中止14日後	中止18日後	中止19日後	中止20日後
白血球数(/mm ³)	4100	2700	2300	500	300	700	900	1000	2400	7900	14700
好中球(%)	49.5	43.5	61.0	—	0	0	0	0	42	70	54.5
FT ₄ (ng/dL)	7.77	1.27	0.9	—	—	4.26	—	—	—	—	3.61
T ₃ (ng/dL)	651.0	185.2	145.9	—	—	360.4	—	—	—	—	211.5
TSH(μIU/mL)	0.014	—	0.013	—	—	0.015	—	—	—	—	0.035

併用薬:エバスタチン, メトプロロール酒石酸塩, フェニトイン, プロプラノロール塩酸塩